

# 平成 21 年度 事業報告書

平成 22 年 5 月 25 日

## 1. 法人の概要

### (1) 建学の精神

本学院は、「和の精神」を真髓となし、東西両医学を有機的に関連づけて、社会及び国民の医療に貢献できる真の医療人を育成することを建学の精神として、「人と人との和・人と自然との調和・東洋と西洋の融和」を掲げこれを成し遂げていく。

### (2) 学校法人の沿革

大正	14年	4月	山崎直文氏により大阪アベノ橋に明治鍼灸学校を創立
昭和	5年	4月	大阪府知事の認可を受け大阪市天王寺区に明治鍼灸学校を開設
	26年	3月	終戦後 明治鍼灸学校廃校
	34年	4月	吹田市に明治鍼灸柔道整復専門学校を再建
	41年	10月	準学校法人明治学院設立により寄附行為認可を受ける。
	42年	6月	明治学院を明治東洋医学院と改称
	51年	4月	専修学校医療専門課程の設置認可を受ける。
	53年	2月	準学校法人を学校法人に変更認可を受ける。(文部大臣)
	53年	4月	明治鍼灸短期大学を開学
	58年	4月	明治鍼灸大学を開学
	62年	8月	明治鍼灸大学附属病院を開院
	62年	12月	明治鍼灸短期大学を廃校
平成	3年	4月	明治鍼灸大学大学院鍼灸学研究科(博士前期課程)開設
	4年	4月	明治鍼灸柔道整復専門学校を明治東洋医学院専門学校に改称
	5年	4月	明治東洋医学院専門学校 あ・は・き教員養成科併設
	6年	4月	明治鍼灸大学大学院鍼灸学研究科(博士後期課程)開設
	14年	4月	明治鍼灸大学医療技術短期大学部 開設
	16年	4月	明治鍼灸大学保健医療学部 開設
	18年	4月	明治鍼灸大学看護学部 開設
	20年	4月	明治鍼灸大学を明治国際医療大学に改称
	21年	8月	明治鍼灸大学医療技術短期大学部廃止認可

### (3) 設置する学校・学部・学科等

学校名	開設年度	学部・学科・課程等	摘要
明治国際医療大学 (旧名称:明治鍼灸大学)	平成3年度	大学院鍼灸学研究科(博士前期課程)	
	平成6年度	大学院鍼灸学研究科(博士後期課程)	
	昭和58年度	鍼灸学部 鍼灸学科	
	平成16年度	保健医療学部 柔道整復学科	
明治東洋医学院 専門学校	平成18年度	看護学部 看護学科	
	昭和34年度	医療専門課程 鍼灸学科・柔整学科	
	平成5年度	医療専門課程 教員養成学科	

### (4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

(平成22年5月1日現在) (単位:人)

			入学定員数	収容定員数	現員数	摘要
明治国際 医療大学	大学院 鍼灸学 研究科	修士課程	16	32	41	
		博士課程	4	12	9	
	鍼灸学部		100	400	264	
	保健医療学部		60	244	143	編入生4人含む
	看護学部		60	260	221	編入生20人含む

学校名		入学定員数		収容定員数		現員数		摘要
		昼間部	夜間部	昼間部	夜間部	昼間部	夜間部	
明治東 洋医学 院専門 学校	鍼灸学科	120	60	360	180	289	80	
	柔整学科	60	60	180	180	183	115	
	教員養成学科	25		50		23		

## (5) 役員概要

(平成22年5月1日現在)  
定員数 理事11名、監事2名

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	谷口和久	常勤	昭和53年4月理事就任 平成5年7月理事長就任
常務理事	中川雅夫	常勤	平成12年5月理事就任 平成18年4月常務理事就任 (明治国際医療大学学長)
常務理事	小田原良誠	常勤	昭和57年4月理事就任 平成5年7月常務理事就任
常務理事	嶺尾徹	常勤	平成19年4月理事就任 平成19年4月常務理事就任
理事	明石貴英	非常勤	平成2年5月理事就任
理事	鷹峰道雄	非常勤	平成18年4月理事就任
理事	谷口和彦	常勤	平成18年6月理事就任
理事	新田節子	常勤	平成18年4月理事就任
理事	小関忠尚	非常勤	平成6年5月理事就任
理事	小原圭三	非常勤	昭和53年4月理事就任
理事	佐々木稔納	非常勤	平成20年12月理事就任
監事	島村修	非常勤	平成18年6月監事就任
監事	吉田環樹	非常勤	平成18年6月監事就任

## (6) 評議員の概要

(平成 22 年 5 月 1 日現在)

定員数 25 名

氏 名	在任年月	主な現職等
田 中 忠 蔵	6 年	明治国際医療大学 教授 明治国際医療大学 医学教育研究センター長
谷 口 和 彦	20 年	明治国際医療大学 教授
新 田 節 子	11 年	明治国際医療大学附属病院 看護部長
矢 野 忠	16 年	明治国際医療大学 教授 明治国際医療大学 鍼灸学部長
山 岡 隆	28 年 1 か月	学校法人 明治東洋医学院学院長室マネージャー
山 村 義 治	4 年 1 か月	明治国際医療大学 教授 明治国際医療大学附属病院 副病院長
秋 津 哲 男	28 年 1 か月	株式会社 京都コッリーナ取締役
浅 田 忠	3 年 11 か月	象山院鍼灸院
安 藤 文 紀	17 年 7 か月	明治東洋医学院専門学校 教員 明治東洋医学院専門学校 教員養成学科長
北 小 路 博 司	3 年 11 か月	明治国際医療大学 教授 明治国際医療大学 附属鍼灸センター長
小 西 幹 夫	16 年	小西鍼灸接骨院
鷹 峰 道 雄	20 年	曹洞宗 泉谷寺 住職
鑪 野 佳 充	12 年	明治東洋医学院専門学校 教員 明治東洋医学院専門学校 柔整学科長
谷 口 和 久	32 年 2 か月	学校法人 明治東洋医学院 理事長 明治東洋医学院専門学校 校長
谷 口 剛 志	3 年 11 か月	明治東洋医学院専門学校 教員 明治東洋医学院専門学校 教学マネージャー
西 田 章 通	16 年	明治東洋医学院専門学校 教員 明治東洋医学院専門学校 鍼灸学科長
松 岡 憲 二	13 年 1 か月	明治東洋医学院専門学校 教員 明治東洋医学院専門学校 図書室長
山 崎 立 実	12 年	明治国際医療大学 教授
吉 井 栄 人	12 年	吉井鍼灸整骨院 院長
明 石 貴 英	3 年 11 か月	明石鍼灸院
今 西 二 郎	3 年 1 か月	明治国際医療大学 教授
小 田 原 良 誠	10 年 2 か月	明治国際医療大学 教授 明治国際医療大学 保健医療学部長
田 中 博	7 年 11 か月	田中鍼灸治療所
藤 本 み ち る	11 年	藤本鍼灸院 院長

## (7) 教職員の概要

(平成 22 年 5 月 1 日現在) (単位: 人)

区 分		本部	明治国際医療大学	明治東洋医学院専門学校	計
教員	本務		131	33	164
	兼務		81	55	136
職員	本務	7	150	17	174
	兼務		36	1	37

## (8) その他

学術交流協定校の状況

明治国際医療大学は、『京都府立医科大学』及び『ポルトガル共和国”The College of Acupuncture and Moxibustion of A.P.A.E. for Medical Doctors Only”』と学術交流に関する包括協定の締結を行っている。

## 2. 事業の概要

大学・学校の教育機関を取り巻く環境は、18 歳人口の減少と設置認可制度の規制緩和に伴う過剰な新增設に伴い、志願者減少の厳しい状況が続く中、本学院では、大学名称変更の目的である大学のグローバル化に努め、また、附属統合医療センター(仮称)並びに、洛西キャンパス(仮称)の設置に向け平成 21 年度を新たにスタートした。

### (1) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

#### ① 本 部

##### イ) 京都エミナースの購入

京都エミナースの購入に伴い、株式会社京都コッリーナを設立した。また、附属統合医療センター(仮称)並びに洛西キャンパス(仮称)を設置する計画を行った。

##### ロ) 大学校舎の耐震補強工事について

5 号館並びに、講堂の耐震補強工事を実施した。また、2 号館については建て替えの計画を行っている。

##### ハ) 「学院創立 85 周年記念事業」の取組み

- i. 平成 22 年 11 月に記念祝賀会並びに、ゴルフ・フットサル大会の開催について検討した。
- ii. 「学院創立 85 周年記念論文」の公募を締切るとともに、審査を開始した。

##### ニ) 第一回 京都オープンゴルフ選手権への協賛

グランバール京都ゴルフ倶楽部で平成 21 年 11 月に開催された「第一回 京都オープンゴルフ選手権」において、出場選手へのボディケアなど、大会運営のサポートを行った。

## ②大 学

### イ)JR桂川駅・阪急桂駅～大学間の直通バスの運行

平成 22 年 4 月より、学生の通学の利便性を図るため、京阪京都交通株式会社に業務委託し、JR 桂川駅・阪急桂駅から大学までの直通バスを運行することを決定した。

### ロ)通信制大学院の新設に向けた取組み

大学院鍼灸学研究科（通信教育課程）修士課程の平成 23 年度開設に向け、平成 22 年度に再度設置申請を行うこととし申請作業を進めた。

### ハ)新制度の導入

厳しい社会情勢の中、受験生へ対する経済支援策として、「特待生選抜制度」「看護学部指定校推薦入試入学金減免制度」並びに、OB子弟等に対する「入学金半額減免制度」を創設し実施した。

### ニ)看護学部同窓会の発足

完成年度を迎えるにあたり、看護学部同窓会「なごみ会」を発足した。

### ホ)学生の成績向上への対策

学生の基礎学力の向上を図るため、平成 22 年度入学生から前期授業開始前に「生物」のリメディアル教育を実施することを決定した。

### ヘ)WHOコラボレーティングセンターの指定申請

WHO コラボレーティングセンターの認定申請に向けて情報収集を図るため、「第 7 回 W F A S 大学協力活動委員会」並びに、「第 5 回伝統医学のための WHO 協力センター長会議」に出席した。

### ト)国際ジョイントセミナーの開催

「国際化と統合医療の確立」に向けた取組みの一環として、国際ジョイントセミナーを本学で開催した。

## ③附属病院

### イ)医療の安全と質の向上への取組み

附属病院全職員を対象とした医療安全管理研修会を開催し、医療安全と質の向上を図るとともに、重症化患者の入院受け入れ体制の整備を行い地域から信頼させる医療体制の構築に努めた。

### ロ)地域医療連携の推進及び強化

病診連携室及び、開放型病床運営委員会を中心に、近隣医療機関との病診連携の推進に努めるとともに、終末期医療や高齢者医療に係るかかりつけ医との連携強化を目的にレスパイト入院（看護・介護に携わる家族の休息を目的とする短期入院）の積極的な受け入れの推進を図った。

### ハ)専門外来の開設

整形外科では、手術やリハビリなどの西洋医学的な治療に加え鍼灸治療を併用した、統合医療の実践に向けてスポーツ整形の専門外来を開設した。

④学 校

イ) 学生の成績向上に向けたeラーニングの実施

3年生を対象としている認定試験の成績不良者に対し、学生個々がより効果的に弱点科目を克服できるよう、携帯電話、パソコン等によるeラーニングを実施した。

ロ) 学生サービスの向上

3年生を対象とした学校教育改善学生意識調査アンケートや、各クラス委員との意見交換を行うクラス懇談会等を実施した。

⑤収益事業の継続的展開

書籍・学用品小売業並びに不動産賃貸業、保険媒介代理業を継続的に行った。

(2) 施設等の状況

①現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は次のとおりである。

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額
京都府南丹市 〔明治国際医療 大学キャンパス〕	校地	178,155 m <sup>2</sup>	1,373,920 千円	1,373,920 千円
	校舎8棟	17,868 m <sup>2</sup>	3,221,152 千円	2,233,705 千円
	附属病院	11,066 m <sup>2</sup>	3,077,327 千円	1,223,057 千円
	その他 附属施設	8,886 m <sup>2</sup>	2,892,436 千円	1,727,262 千円
大阪府吹田市 〔明治東洋医学院 専門学校 キャンパス〕	校地	9,545 m <sup>2</sup>	1,878,157 千円	1,878,157 千円
	校舎	6,534 m <sup>2</sup>	2,300,671 千円	1,116,064 千円
	その他 附属施設	3,003 m <sup>2</sup>	456,577 千円	354,253 千円

### 3. 財務の概要

#### (1) 決算の概要

##### ① 資金収支計算書

#### 収入の部

(単位：千円未満切り捨て)

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
学生生徒等納付金収入	2,615,427	2,757,151	△141,723
手数料収入	17,955	20,323	△2,367
寄付金収入	7,350	5,350	2,000
補助金収入	345,179	335,259	9,919
資産運用収入	50,770	60,977	△10,206
資産売却収入	550	21,000	△20,450
事業収入	87,410	89,113	△1,703
医療収入	1,834,479	1,868,866	△34,387
雑収入	116,050	111,344	4,705
前受金収入	640,859	811,899	△171,040
その他の収入	436,023	414,827	21,195
資金収入調整勘定	△1,234,782	△1,351,299	116,516
前年度繰越支払資金	5,135,303	6,456,880	△1,321,577
収入の部合計	10,052,576	11,601,695	△1,549,119

#### 支出の部

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
人件費支出	2,768,637	2,641,943	126,694
教育研究経費支出	1,569,601	1,612,534	△42,932
管理経費支出	267,646	260,493	7,152
借入金等利息支出	13,918	16,707	△2,789
借入金等返済支出	210,000	216,000	△6,000
施設関係支出	348,943	24,016	324,927
設備関係支出	149,642	137,977	11,665
資産運用支出	24,000	1,500,000	△1,476,000
その他の支出	373,961	376,171	△2,210
資金支出調整勘定	△277,522	△319,451	41,929
次年度繰越支払資金	4,603,747	5,135,303	△531,555
支出の部合計	10,052,576	11,601,695	△1,549,119

(注) 金額は千円未満を切り捨てしているため、合計など数値が計算上一致しない場合がある。

なお、以下の表についても同様である。

②消費収支計算書

消費収入の部

(単位：千円未満切り捨て)

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
学生生徒等納付金	2,615,427	2,757,151	△141,723
手数料	17,955	20,323	△2,367
寄付金	14,419	9,960	4,459
補助金	345,179	335,259	9,919
資産運用収入	50,770	60,977	△10,206
資産売却差額	549	0	549
事業収入	87,611	88,803	△1,191
医療収入	1,834,479	1,868,866	△34,387
雑収入	116,050	111,344	4,705
帰属収入合計	5,082,443	5,252,687	△170,243
基本金組入額合計	△461,942	△7,000	△454,942
消費収入の部合計	4,620,501	5,245,687	△625,186

消費支出の部

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
人件費	2,784,423	2,681,754	102,669
教育研究経費	2,030,568	2,073,142	△42,574
管理経費	304,576	291,623	12,952
借入金等利息	13,918	16,707	△2,789
資産処分差額	14,088	9,509	4,578
徴収不能引当金繰入額	1,035	2,201	△1,165
消費支出の部合計	5,148,610	5,074,939	73,670
当年度消費収入超過額	0	170,747	△170,747
当年度消費支出超過額	528,109	0	528,109
前年度繰越消費支出超過額	2,907,888	3,205,096	△297,207
基本金取崩額	0	126,459	△126,459
翌年度繰越消費支出超過額	3,435,998	2,907,888	528,109

③貸借対照表

資 産 の 部

(単位：千円未満切り捨て)

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
固 定 資 産	13,789,959	13,769,940	20,019
流 動 資 産	6,568,589	7,059,724	△491,135
資 産 の 部 合 計	20,358,548	20,829,664	△471,115

負 債 の 部

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
固 定 負 債	1,555,915	2,007,129	△451,213
流 動 負 債	1,405,427	1,359,163	46,264
負 債 の 部 合 計	2,961,343	3,366,292	△404,949

基 本 金 の 部

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
第 1 号 基 本 金	20,456,203	19,994,260	461,942
第 4 号 基 本 金	377,000	377,000	0
基 本 金 の 部 合 計	20,833,203	20,371,260	461,942

消費収支差額の部

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	3,435,998	2,907,888	528,109
消費収支差額の部合計	△3,435,998	△2,907,888	△528,109

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部

科 目	平成21年度	平成20年度	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	20,358,548	20,829,664	△471,115